



2019年5月1日

第648号

1部10円(組合員は組合費に含む)  
郵便振替00960-7-117274

Tel (06)4793-0633 Fax (06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

発行 大阪教育合同労働組合  
Education Workers and Amalgamated Union Osaka (EWA)  
発行人 増田 俊道  
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

# やっぱり、メーデーはすごい！



今年のメーデーは、日本においては「天皇の代替わり」などという反労働的な行事がぶつけられています。私たちは例年にも増して、今年のメーデーを盛り上げたいと思い、中之島メーデープレ企画として、4月23日にエルおおさかで開催された「メーデーの歴史学習集会」に参加しました。

## 世界のメーデーの状況

APWSL日本、ATTAC関西グループの喜多幡佳秀さんからは、「世界のメーデーと労働者国際連帶の今」と題して、2013年にバングラデシュで起きたラナプラザ・ビルの倒壊事故をきっかけ

けに広がった衣料労働者の国際連帶と、昨年の世界各地のメーデーを紹介していただきました。チリ、ドミニカ、グアテマラ、ロンドン、パリ、ニューヨーク、ジャカルタ、ソウル…いずれもが、元気で、激しく、楽しく盛り上がってきました。アメリカでは、1921年から5月1日をメーデーに代えて「ロイヤリティーデー（忠誠の日）」としていて、トランプ大統領もそのセレモニーに参加しているということです。2019年以降の日本のメーデーがそんなことにならないようにしなければなりません。

## 日本のメーデーの歴史

エル・ライブラリーの館長、谷合佳代子さんからは、「日本のメーデーの歴史」と題して、1920年の第1回メーデー開催に至る社会主義運動などの高まりと、戦前戦後の弾圧の中で引き継がれてきた労働運動の結集としてのメーデーの意義を、当時の写真や資料をふんだんに使って紹介いただきました。エルおおさか4階のエル・ライブラリーには、当時のチラシや写真などたくさん展示・保管されているそうです。メーデー100年の歴史で獲得できたものは、労働組合法であり労働基本権です。しかし、8時間労

働制や同一労働同一賃金は道半ば、公務員のスト権については全く獲得できていません。

## 今年の5月1日も、 来年の5月1日も…

私たちはプレることなくメーデーに結集しましょう。そして、労働者の権利を拡大させ、政治的課題にも立ち向かうための団結を固めるのです！

**執行委員長 増田俊道**

## 学校での「働き方改革」

## 時間外勤務ゼロの働き方改革を！

昨年2月9日に文科省から発出された「学校における働き方改革に関する緊急対策の策定並びに学校における業務改善及び勤務時間管理等に係る取組の徹底について(通知)」(29文科初第437号)を受けて、豊中支部は、豊中市教委との間で昨年5月に業務改善緊急対策を策定することで文書確認し、6月に組合案を提案して協議を進めてきました。

## 時間外労働ゼロに向けて

支部は、市教委との間で業務改善緊急対策案が策定されるまでの当面の方策として、時間外労働の上限規制ではなく時間外労働ゼロを獲得目標に、2019年度に向けて時間外労働を解消するために必要な措置を講じることで、教職員の労働時間の適正化を徹底す

るよう交渉を進めました。

交渉の中では、時間外労働解消のため2019年に向けて下記枠内の事項(超勤解消5項目)を完全かつ検証可能な方法で全校長へ指示することを求めました。

### 超勤解消5項目

#### 教育長通知させる

豊中市教委による2014年の

勤務実態調査では、小学校で1日平均2時間、中学校では2時間30分の時間外労働が行われていることから、上記5項目を完全実施すれば時間外労働がほぼ解消されることになります。交渉の進め方として、全職場の勤務記録や教育課程の編成に係る情報を開示させ、それらのデータを組合

独自に解析し、市教委に対してEBPM(証拠に基づく政策立案)を求めました。その結果、今年3月19日に交渉合意が成立し、4月1日付で上記の超勤解消5項目を教育長通知として発出させることができました。

## 通知の完全実施を！

組合にとって、今後の課題は、通知した事項を現場の校長に完全かつ検証可能な方法で遂行されることに移ります。上記5項目を完全実施することについて、見極めの期限を2019年度7月末とし、4月度から7月度までの教職員の勤務実態を精査し、時間外労働の解消が進まない場合、2学期からの一斉学校閉庁時刻の設置を含めて改善方策を協議することで文書確認しました。

**豊中支部 渡辺静雄**

- ① 日に2時間の事務時間を設置すること。そのために水曜日以外をNO会議・行事日とすること。
- ② 水曜日以外に会議・行事等を行う場合、短縮時程もしくは授業カットして所要の時間を確保すること。
- ③ 負担軽減のため課業中の学期末に短縮時程を実施して授業時数を20時間削減すること
- ④ クラブ・委員会を実施する週と実施しない週を設け、クラブ・委員会を実施しない週については授業を1月時間カットすることで平均週授業時数を27.5時間とすること。
- ⑤ 学校行事等に充てる時数の上限(年間総授業時数から各学年の年間標準時数を差し引いた残りの時数)を設け、行事の削減、行事の準備・練習時間の縮減すること。

# 大阪産大 4件の法律違反も鉄面皮

大阪産業大は  
2010年年末に組合

員2名を解雇しました。組合は団交・ストライキ等で撤回を迫り、府労委に申し立てました。府労委は3つある解雇理由をすべて認めず、解雇無効そして団交拒否等の救済命令を出しました（なお1名は裁判所で解雇撤回・自主退職で和解）。しかし産大は中労委に再審査を申し立て、中労委は解雇理由の1つは合理性

府労委尋問 6月17日（月）15時 証人：山下組合顧問、嶋産大専務理事

があるとして組合活動ゆえの解雇ではないと判断しました。それでも、団交拒否は認定しました。

中労委命令を受けて、組合は残る2つの解雇理由の撤回及び団交拒否についての謝罪等を求める団交を開始しました。しかし、産大は解雇理由を撤回せず、不誠実団交を繰り返しました。その結果、府

労委・中労委あわせて4件の救済命令が出されました。

いま、5件目の救済命令を求めて府労委審査が続いています。府労委は争議の根本的解決のため双方に和解を勧めてきました。組合は、和解を真剣に考え、4月23日の和解調査に臨みました。ところが、産大は府労委から示された解決金額について「理事長判断

で出せない」と回答したのです。

4件の労組法違反をしていながら、「何も悪いことはしていない」と言わんばかりの産大です。このような大学に助成金という名目で税金が投入されていることは許されません。違法行為を謝罪・弁償するか税金を返上するか、組合は産大追及を強めます。

山下恒生（顧問）

南河内支部  
羽曳野市教委交渉

## 「見とる問題」の方針変更を引き出す

### 文化おちこち

(216)

**映画・演劇・音楽は自由をめざす！**

【その12】

#### ●《映画「ROMA/ローマ」》

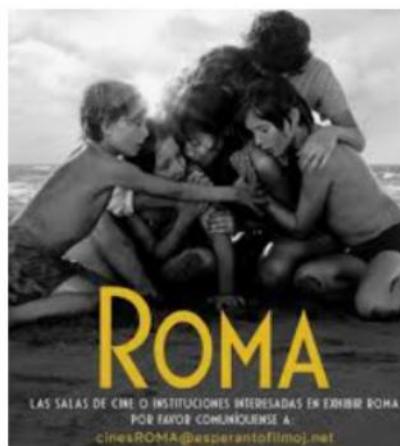
1970年代のメキシコシティ近郊ローマ地区が舞台。医者を父に持つ一家と先住民のメイド、クレオの揺れ動く生活を描く。「軍隊の車に水風船をぶつけた子が怒った軍人に頭を撃たれたんだ」という子どもの話や、メイドどうしの「政府が来て母親の土地を取られた」という会話によって背景としての社会不安を示唆する。

大型自家用車を幅ギリギリに車庫入れするシーンや、そこにはいつもある飼い犬の糞がこの家族の脆さを暗喩している。メイドのクレオは仲良くなった男の子どもを妊娠するが幸福には結びつかない。ラスト近く、溺れる子どもを助けたクレオと父を失った家族との抱擁は、困難を切り抜けようともがく階級を越えた女性と子どもの心情を示す。アルフォンソ・キュアロン監督は米アカデミー賞の監督賞、撮影賞と外国語映画賞を受賞。

#### 《ハリウッドを席巻するメキシコ系映画作家》

この監督は2014年にも「ゼロ・グラビティ」でも監督賞を受賞。アレハンドロ・ゴンサレス・イニヤリトゥは2015年に「バードマンあるいは（無知がもたらす予期せぬ奇跡）」で監督賞と作品賞を、翌2016年にも「レヴェナント 蘇えりし者」で監督賞を受けた。さらに2018年、ギレルモ・デル・トロが「シェイプ・オブ・ウォーター」で監督賞と作品賞を受賞。メキシコ生れの監督は2014年以降1年を除いて監督賞を獲得し続けている。トランプが非常事態宣言まで使ってメキシコとの壁を作ろうとしているが、映画の世界では既にメキシコ映画文化の波はアメリカまで達し人びとの心に届いている。

（田中浩昭・高校支部）



南河内支部は3月13日に、羽曳野市教委で「見とる問題」の分析結果と19年度「見とる問題」の方針などについて話し合いました。

昨年から、「組合ニュース」でも掲載しているとおり、市教委は、18年秋、市内の小学校5年生と中学校2年生に、市独自の「学力テスト」（見とる問題）を実施強制してきました。支部は、即座に市教委と団体交渉を行い、「事前に、組合に交渉の場をもたなかつたのは、許せない」、「子どもと教員に負担を課すだけの学力テストを中止せよ」などと追及、「繁忙期での実施はしない・延期する」などの条件付きで、合意した経緯・背景があります。

12月の定期交渉では、市から実施を「いったん白紙にする」と回答があり、今回の話し合いで、19年度は、学校現場に合った方法で取り組みを進めたい。」と方針を変更し、昨年度に強制実施した「テスト形式では、行わない」ことになりました。昨年秋、年末、年始、3月と粘り強く、市教委と交渉を重ねてき

た支部の努力が反映されました。講師の継続雇用も！

支部は、2019年度の羽曳野市内小中学校、講師任用手続きに来られた方に「組合本部と南河内支部のニュース」を手渡しました。支部にも、20年以上中学校で講師を続けている組合員や、17年連続で羽曳野市内小学校で働いている組合員がいます。これは、府教委や市教委に、しっかりと継続雇用の要求を出し、確実に雇用を勝ち取っている取り組みの成果でもあります。

引き続き、市教委の動きに注意しながら、必要であれば即座に交渉を行う予定です。

半澤慎次（南河内支部代表）

### 当面の日程

●5月18日（土）13時20分開場  
13時50分開演  
枚方市民会館小ホール  
さよなら戦争 さよなら原発  
市民のつどい

●5月25日（土）14時  
エルおおさか 708  
第31回定期大会  
全組合員の参加を！

EWA  
今日は何の日？▼  
当然、労働者の日、  
メーデー▼そして  
「水俣病啓発の日」である▼  
安倍政権はそれに「新天皇の即

位日」をかぶせてきた▼気の毒な「新皇后」雅子氏の祖父はその水俣病加害企業チッソの元社長▼天皇利用極まり▼雅子氏に罪はないが安倍政権は罪深い